

自立編

表



ラウンド加工

差し込み時などに邪魔にならない設計

グリップ

握りやすいグリップが3か所

谷折り

車いすの車輪などからお尻を保護するために折り曲げが可能

グライディング部

表面はとても滑らかで、お尻の移動がスムーズ

裏



安全設計

滑り止め帯2本



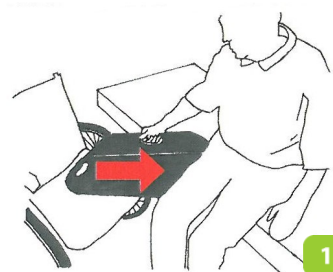
車いすとベッドの準備



マスターグライド・車いす・ベッドの基本的な位置関係です（左図はMサイズ）

移乗先が少し低くなるようにベッドの高さを調整しましょう。

移乗するには車いすのブレーキ/ベッドのキャスターを必ずロックしましょう。



1

移乗側と反対側へ重心を傾けお尻の下にマスターグライドを差し込みます。



2

移乗側に重心を傾け、車いすのアームサポートや介助バーなどを使って移乗します。



3

上方へ引き上げるようにマスターグライドを取り除きます。

バリエーション①

前から



利用者の身体を移乗先に傾けるようにしながら、お尻を滑らせます。

バリエーション①+ マスターベルト 前から



マスターベルトを併用して、グリップを握り、お尻を滑らせます。

バリエーション②+ マスターベルト 後ろから



利用者の身体を移乗先に傾けるようにしながら、お尻を滑らせます。

バリエーション③+ マスターベルト 2人で



体幹が不安定な方や、身体の重い方は2人で介助します。

マスターグライドの入れ方 はじめに



利用者の重心を移乗先と反対側のお尻に移して身体を傾け、マスターグライドを差し込みます。

奥深くに座らせる おわりに



マスターグライドを取り除く前に、重心をマスターグライドに乗せ、滑りを利用してお尻を車いす深くへ着座させます。